



# 乗り越えよう

# コロナという災害を！



令和2年夏季号 発行者／網代和夫 編集／あきる野市町内会・自治会連合会 広報部会



## ご挨拶

あきる野市町内会・自治会連合会

会長 網代和夫

あきる野市町内会・自治会連合会会長を引き続き務めさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

今年度は役員改選期に当たり、連合会に加盟(81団体)する半数以上の会長が替わられ、意識合わせをする矢先でありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の緊急事態宣言により出鼻を封じられて、6月ようやく始動することが出来ました。

さて、現在、町内会・自治会組織の加入率は、高齢者層の退会、若い世代の未加入等により全国的に減少傾向にあります。このあきる野市においても同様であり、このままでは将来的には組織存続も危惧される可能性があります。

町内会・自治会のあり方は、ここ数年来頻発する大きな自然災害や少子高齢化社会の進展における社会生活の著しい変化により、その対処法が大きく変わり、従来型の町内会・自治会が主導するコ

ミュニティから、会員・サークルの活動支援やコーディネートする或は地域のあらゆる団体と協働連携する等の方向転換が必要との考え方があります。私も同感で、このことにより地域の活性化が図られ、強固なコミュニティの確立に繋がるものと考えられますので、今後、具体的に考えてまいりたいと思えます。

安心で安全な誰しも暮らしやすい地域社会の実現に、町内会・自治会の存続が不可欠であると確信するところであり、「必要とされる、魅力ある町内会・自治会づくり」に、皆様と力合わせて努力してまいる所存でございますので、何卒、ご支援ご協力よろしくお願い申し上げます。



## 余瀝

そぼ降る雨に紫陽花がしつとりと濡れて一層色鮮やかです。新型コロナウイルス禍の中でも植物は泰然自若としています。自然破壊に手を染めず、自然の摂理のままに生きていくものの強さです。▼コロナ禍は、人の営みの脆さを鮮明にあぶりだしました。現在、経済効率優先と自己責任論から医療福祉優先と人々の連帯を大切にしている価値観へと潮流の変化があります。多くの人が自分の足元を見つめなおしています。この半年間に様々のことで多くの国民、市民が声をあげています。その力で世界や社会が変化してきています。国民、市民が主人公であることを再認識させられる事件象が頻発しています。ここあきる野でも昨年市民の熱い連帯の行動がありました。連合会が呼びかけた台風19号の被災者への見舞金募金運動です。改めて連合会のきずなの強さが実証された取り組みでした。▼今、会員の皆様の最も関心の高いことの一つは、コロナ禍の中でも豪雨災害が起きた時にどう対処するか、とりわけ避難所開設運営を如何にするかということではないでしょうか。災害の発生のないことを祈りながらも、最悪の事態に備えて、国や都のマニュアルを参考にしながら行政と連携し、地域の実情にあった対処と実践が求められます。後顧の憂いのないよう努めたいものです。それには科学的な知識と周到な準備と訓練が必須です。まさに連合会の出番です。

令和2年度

あきる野市 町内会・自治会連合会

# 定期総会報告と役員紹介

令和2年度定期総会は、コロナウイルス感染症拡大防止の為に、全議案と新役員体制について書面による表決を行い全ての提案が承認されました。

又、会長に網代和夫氏が再選され、新役員体制がスタートしましたので紹介致します。

## 連合会役員

会長	網代 和夫	倉代行副会長	小山 正弘	副会長	遠藤 利幸	会計	宮野 達雄	副会計	田中 茂男	監事	浅川 順夫	栗原 久敏	塩野 立人	書記	橋本 勉	理事	石原 京子	佐藤 富治	荒井 實	沖倉 広隆	高野 一男
----	-------	--------	-------	-----	-------	----	-------	-----	-------	----	-------	-------	-------	----	------	----	-------	-------	------	-------	-------

# 令和2年度 あきる野市町内会・自治会連合会名簿

地域	町内会・自治会名	会長氏名	地域	町内会・自治会名	会長氏名	地域	町内会・自治会名	会長氏名		
東秋留	雨間町内会	林田 涉	多西	松山町内会	恩田 敏男	五日市	東町自治会	安藤 卓		
	野辺町内会	松下 昌則		草花台パークハイツ町内会	弘田 隆		下町自治会	青木 範男		
	二宮町内会	杉本 秀志		小宮久保町内会	岡野 敏彦		仲町自治会	高橋 弘之		
	小川町内会	小山 正弘		羽ヶ田町内会	小林 恒夫		小庄自治会	青木 一司		
	小川東町内会	菊池 常広		小宮町内会	古田 幸士		上町自治会	栗原 久敏		
	秋留台自治会	浅川 順夫		瀬戸岡町内会	岡野 悦史		五日市入野自治会	大野 裕之		
	秋川ハイツ自治会	大澤 伸二		原小宮町内会	石毛 正典		栄町自治会	佐々木時男		
	平沢町内会	柳澤 政治		菅生町内会	野口 金雄		小中野自治会	大谷 建男		
	大塚自治会	石関 京子		四軒在家町内会	坂本 勉		小和田自治会	飯田 秀治		
	屋城自治会	秋山 進		尾崎町内会	金子 敦		留原自治会	荒井 實		
西秋留	前田自治会	志水雄一郎	増戸	草花住宅自治会	堀米 恵	戸倉・小宮	中村自治会	宮崎 慶一		
	緑の里自治会	唐澤 貞文		プリティッシュタウン自治会	荒川 みき		高尾自治会	永瀧 伸一		
	ホームタウン秋川自治会	小針 正博		草花公園タウン自治会	柳 久万		下館谷自治会	田野 倉忠		
	上引田町内会	水柿 進		山田下分自治会	関田 利治		上館谷自治会	岸 義男		
		中引田町内会			田中 茂男		山田中分自治会	小室 光夫	小倉自治会	山口 重喜
		下引田町内会			田村 純一		山田上分自治会	本多 雅文	山田下自治会	清水 憲
		淵上町内会			町田 茂		網代自治会	細田 泰弘	樽自治会	峰岸 一男
	上代継町内会	志村 修司		新宿自治会	廣瀬 勉		深沢自治会	下野 吉夫		
		下代継町内会			中村 敏信		上宿自治会	宮野 達雄	戸倉東部自治会	渡辺 孝
		牛沼町内会			小林次摩朗		中平自治会	中村 守	戸倉西部自治会	柴原 光雄
油平自治会		小針 幸光	大上自治会		橋本 勉	落合自治会	高野 一男			
油平本町町内会	遠藤 利幸	北伊奈自治会	立川 勝	乙津自治会	乙訓 哲二					
	富士見台自治会		石原繪哩子	西伊奈自治会	宝栄 守	青木平自治会	浦野 潔嗣			
	森山町内会		小磯 貢	森ノ下自治会	成田 正明	軍道自治会	中村 明			
			高瀬町内会		小野 義治	横沢自治会	加藤 光生	養沢自治会	沖倉 広隆	
草花町内会	塩野 立人	三内自治会	原田 知一	寺岡自治会	市倉 一吉					
	折立町内会		岡野 一夫	小机自治会	小机 敏和	連合会長	網代 和夫			



**広報部会**

部長 遠藤 利幸  
副部長 柴原 光雄  
部員 石関 京子、佐藤 富治、栗原 久敏、橋本 勉



**事業部会**

部長 中村 守  
副部長 野口 金雄  
部員 浅川 順夫、荒井 實、石原繪哩子、沖倉 広隆



**総務部会**

部長 安藤 卓  
副部長 小山 正弘  
部員 田中 茂男、塩野 立人、宮野 達雄、高野 一男

**編後集記**

四月は多くの場合『年度始め』として新しい区切りのスタートの月となりま。本連合会も今年度総会で承認された新体制が発足し、広報部会も新メンバー六名で『初仕事』の会報(第四十号)編集を行いました。

又、前任の部長より会報発行の基本、歴史、実務の引継ぎを受け、様々な苦労話も伺い役割の重さと責任を痛感した次第です。

今期の会報編集は、親しまれ、読まれる紙面作りを第一に、連合会の取り組みを適時お知らせすること、更に町内会・自治会(会員)からの様々な情報提供を頂き会報で紹介して参りますので皆様の一層のご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます。